

第2回 地域における外国人の就労の「これまで」と「これから」

2022年12月20日（火） 16:00-18:00

カブレホス セサル氏

ランゲージワン株式会社 営業部

多文化共生推進ディレクター。ペルー出身。1990年、11歳で来日。埼玉、静岡のペルー人、ブラジル人コミュニティでボランティア通訳として経験を積み、2006年からスペイン語とポルトガル語の通訳者として就職。2011年から現在の前身のコールセンターに勤務し、スーパーバイザーとして日本初の119番での多言語コールセンターの立ち上げに参画。2016年、多言語コールセンターと自動翻訳機能を備えた多言語AIタブレットのサービス開発に参画し、医療関連施設へ展開する。2018年から全国の自治体への普及活動を開始。現在、日本にいる外国人に優しい日本社会の実現に邁進している。

ランゲージワン株式会社：<https://www.languageone.qac.jp/>



穴戸 健一（ししど けんいち）氏

責任ある外国人労働者受け入れプラットフォーム（JP-MIRAI）

国際協力機構（JICA）理事長特別補佐（外国人材）兼（一社）JP-MIRAI サービス理事

1986年東京大学農学部卒後、国際協力事業団（現 国際協力機構）に入団。本部事業部門、インドネシア勤務の後、ガーナ事務所長、スーダン駐在員事務所長、地球環境部次長（自然環境）、関西国際センター所長、農村開発部長、上級審議役を経て、2022年10月より現職。著書には「アフリカ紛争国スーダンの復興にかける ～復興支援1500日の記録」（佐伯出版）がある。2019年からJICAの外国人材受入支援の事業を統括するとともに、2020年に設立された「責任ある外国人労働者受け入れプラットフォーム」（JP-MIRAI）を主導した。

JP-MIRAI：<https://jp-mirai.org/jp/> JICA：<https://www.jica.go.jp/index.html>



堀 永乃（ほり ひさの）氏

一般社団法人グローバル人財サポート浜松 代表理事

2001年より浜松国際交流協会で日本語教育や交流事業等の企画と運営を行い、2010年には浜松市外国人学習支援センターの開設に携わる。外国人就労の課題に直面し、2011年にグローバル人財サポート浜松を設立。在住外国人の介護職員研修や就労支援、日本語教育、大学生を対象にした次世代育成事業を行う。現職の他、日本大学国際関係学部非常勤講師、全国市町村国際文化研修所講師、自治体国際化協会地域国際化推進アドバイザーなどを務める。2018年度国際交流基金地球市民賞受賞。主な書籍は「やさしい日本語とイラストでわかる介護のしごと」（日本医療企画）。「やさしい日本語とイラストでわかる みんなの介護」（日本医療企画）など。

一般社団法人グローバル人財サポート浜松：<http://www.globaljinzai.or.jp>

